



中期計画遂行には役職員の 一体的取り組みが不可欠

酪農実習の報告を新職員2名が発表

6/24 三次ロイヤルホテル



(参加者全員による経営理念の唱和)

山本武代表理事組合長は、平成二十三年度事業計画を含む第六次中期計画が通常総会で承認されたことから、役職員を参集し、今後組合が取り組むべき行動に対して訓示を述べると共に、隅屋寒三代表理事専務から第六次中期計画の実行にあたっての職員への動機付けを行った。

また、今年度採用した二名の職員が(財)中国四国酪農高等学校で研修を終えたことから研修報告を行った。

■第一部

「第六次中期計画等の遂行で 職員に期待すること」

代表理事専務 隅屋寒三



▼今回策定した第六次中期計画は、これまでの事務局中心の作成と違って、地区懇談会等で広く組合員の意見・要望を聞き、また、役職員の意見を反映したものを骨格として策定している。これには計画達成時期も明記していることから、この到来時期迄にどのような対処するかを時系列に整理して、逐一、報告と検証を求め、この内容をもって理事会に提案して行きたいと考えている。

▼世界では、穀物等の食料問題で牛と人が競合する事態を招いている。従って、酪農家は将来、如何にしてコストを下げるかがポイントとなる。自給飼

▼名越職員と岡田職員の二名が、四月十一日から六月十日まで(財)中国四国酪農大学で学んだ内容をプロジェクト

発表者 名越道弘・岡田友希

「酪農実習研修で得たこと・今後の抱負」

第二部

▼第六次中期計画はこの三年間の骨格を成すものである。タイムスケジュールを作成して、管理職を中心にその遂行にあたってほしい。

▼役員は、組合と組合員間の摩擦が生じた場合、間に立つてその問題解決を図る覚悟を持ち、誠心誠意の気持ちを持って対応していく考えにある。事業・組合の活力は職員にかかっている。職員とも相互に協力して取り組んでいきたい。

料や飼料稲の生産もコスト削減の一つの手法と考えるが、県内酪農を左右する「広酪ドリームブリッジ構想」を意識する中で一体的な考えをもって検討してほしい。



ターを使用し報告した(写真)。
▼約二ヶ月の研修期間中に学んだ講義や搾乳作業を含めた酪農実習について、自らの感想を含めて発表し、この研修の場を与えてもらった感謝と今後組合の業務を遂行するにあたっての抱負を述べた。
▼また、この場で七月四日から七月十二日の間、県内生乳出荷組合員宅で酪農実習を行い、八月上旬には簿記習得研修(東京)に参加し、知識習得を図ることを紹介した。



今年の夏はアイスビズ!! 手造りアイスをぜひどうぞ!

期間限定: 8月10日注文受付まで

B セット

手造りアイス(120ml) 6ヶ
七塚バター(200g) 2ヶ

通常 3,150円(税込)を
2,500円(税込)



天然素材を生かした
とってもおいしい
アイスクリームです

庄原の酪農家からやってきた牛のお乳を使って
手造りした濃厚なアイスです。
牛乳本来の風味・おいしさを損なわないように
造る為、硬めのアイスに仕上がっています。

C セット

手造りアイス(120ml) 6ヶ
モナカアイス 5ヶ

通常 3,150円(税込)を
2,500円(税込)

★手造りアイスの種類は、HARU おすすめアイスが入ります。
★おみやげ・贈り物に地方発送も承ります。
(ドライアイス入り・送料別)

A セット

手造りアイス(120ml) 8ヶ

通常 3,150円(税込)を
2,500円(税込)

D セット

手造りアイス(500ml) 2ヶ
(120ml) 4ヶ

通常 3,150円(税込)を
2,500円(税込)